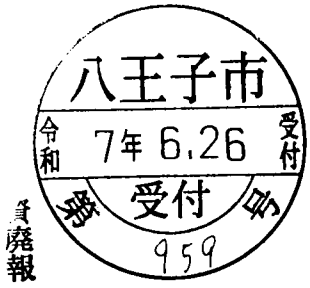
様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 25 日

八王子市長 殿



提出者
住 所 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号
氏 名 株式会社 東急Re・デザイン
代表取締役社長 徳永 哲郎
電話番号 03－6479－5010

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和 6 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 東急Re・デザイン （東京都八王子市内各所）
事業場の所在地	東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 （東京都八王子市内各所）
事業の種類	大分類: 建設業 中分類: 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで

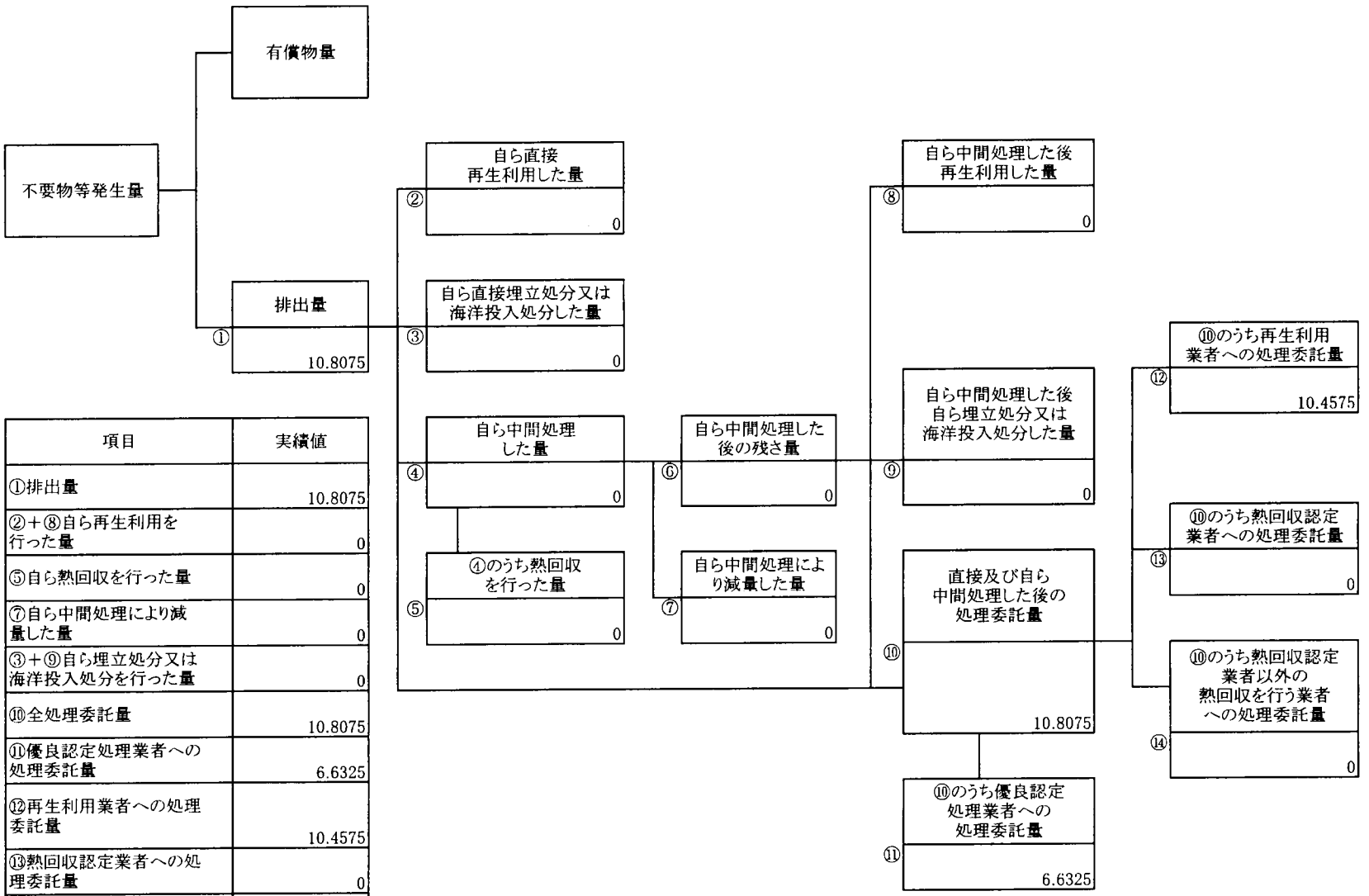
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1080.71t	全処理委託量	1080.71t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	272.90t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1050.92t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

（日本産業規格 A列4番）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：廃プラスチック類　　）

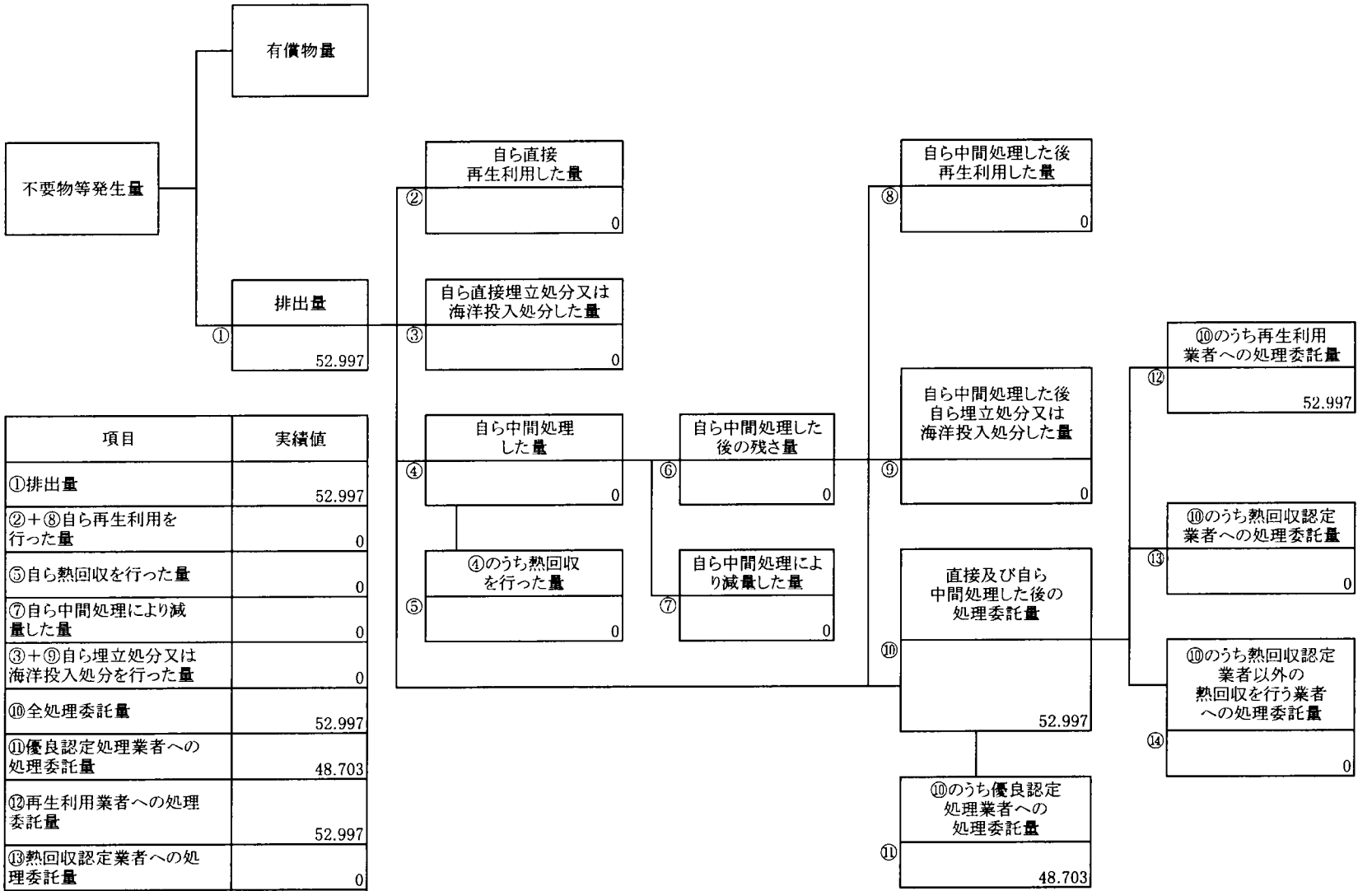


項目	実績値
①排出量	10.8075
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	10.8075
⑪優良認定処理業者への処理委託量	6.6325
⑫再生利用業者への処理委託量	10.4575
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：金属くず(水銀関連除く)　　）

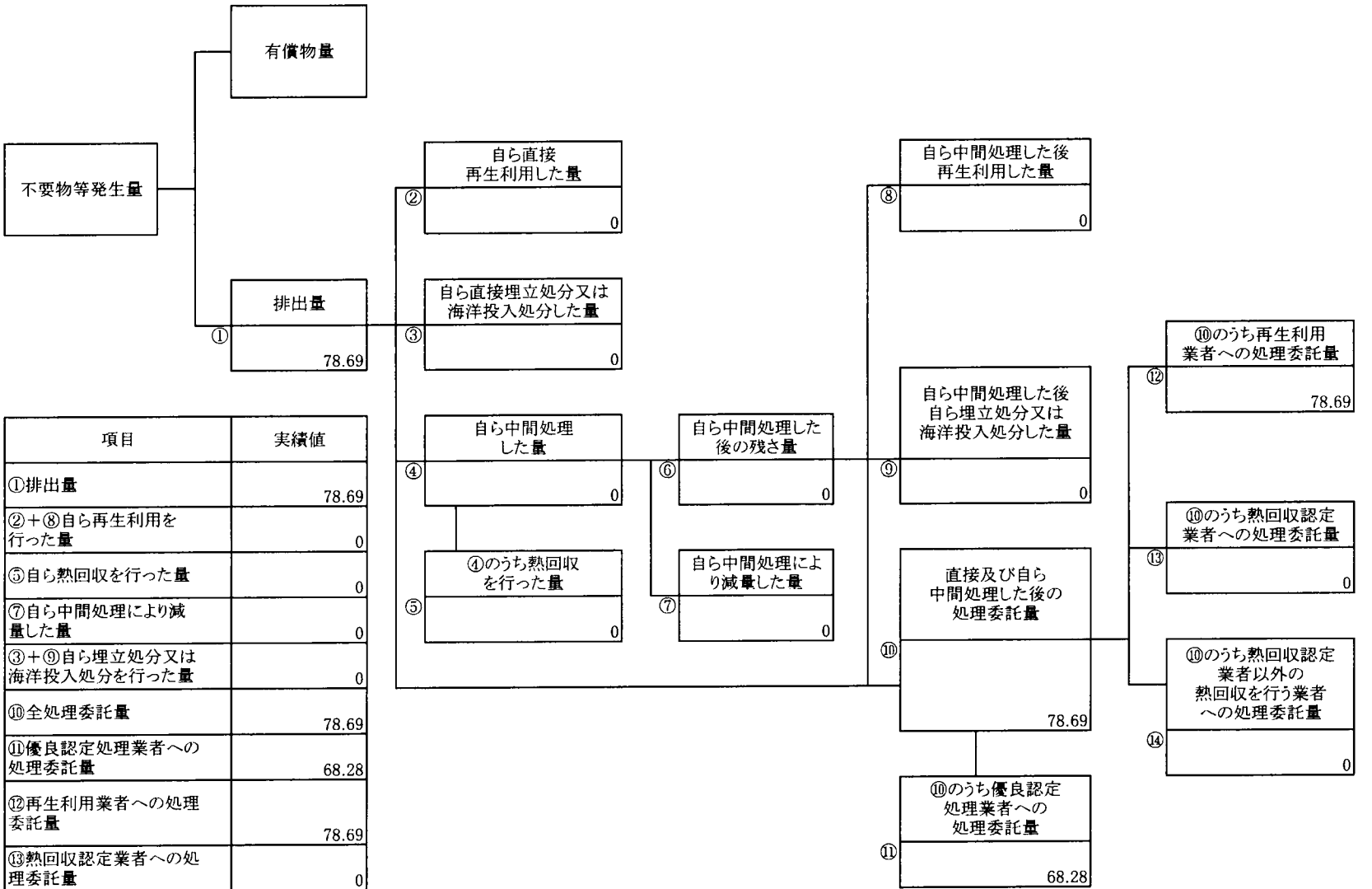


項目	実績値
①排出量	52.997
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	52.997
⑪優良認定処理業者への処理委託量	48.703
⑫再生利用業者への処理委託量	52.997
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器等くず(水銀関連除く)　　）

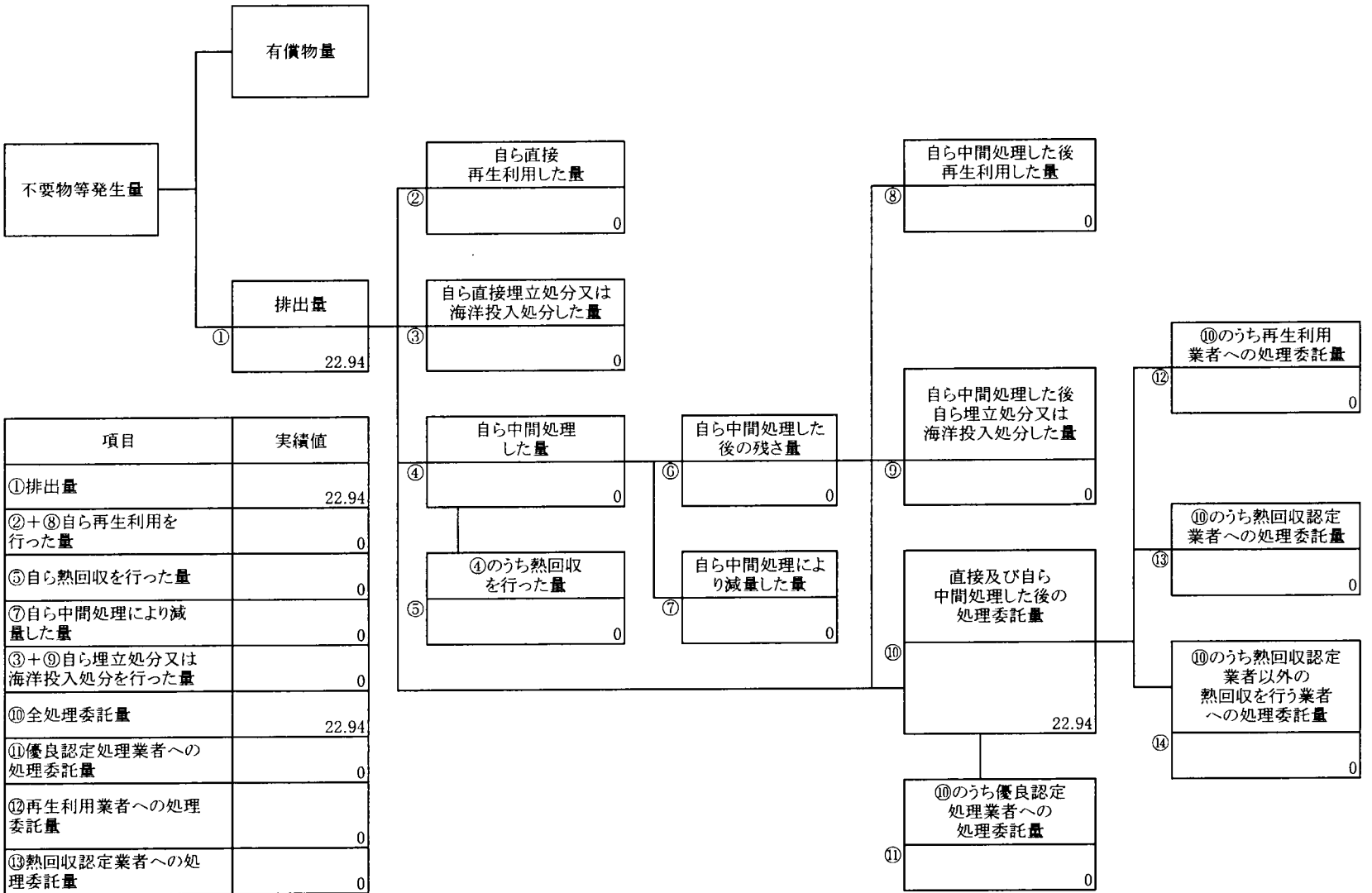


項目	実績値
①排出量	78.69
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	78.69
⑪優良認定処理業者への処理委託量	68.28
⑫再生利用業者への処理委託量	78.69
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：コンクリート片　　）

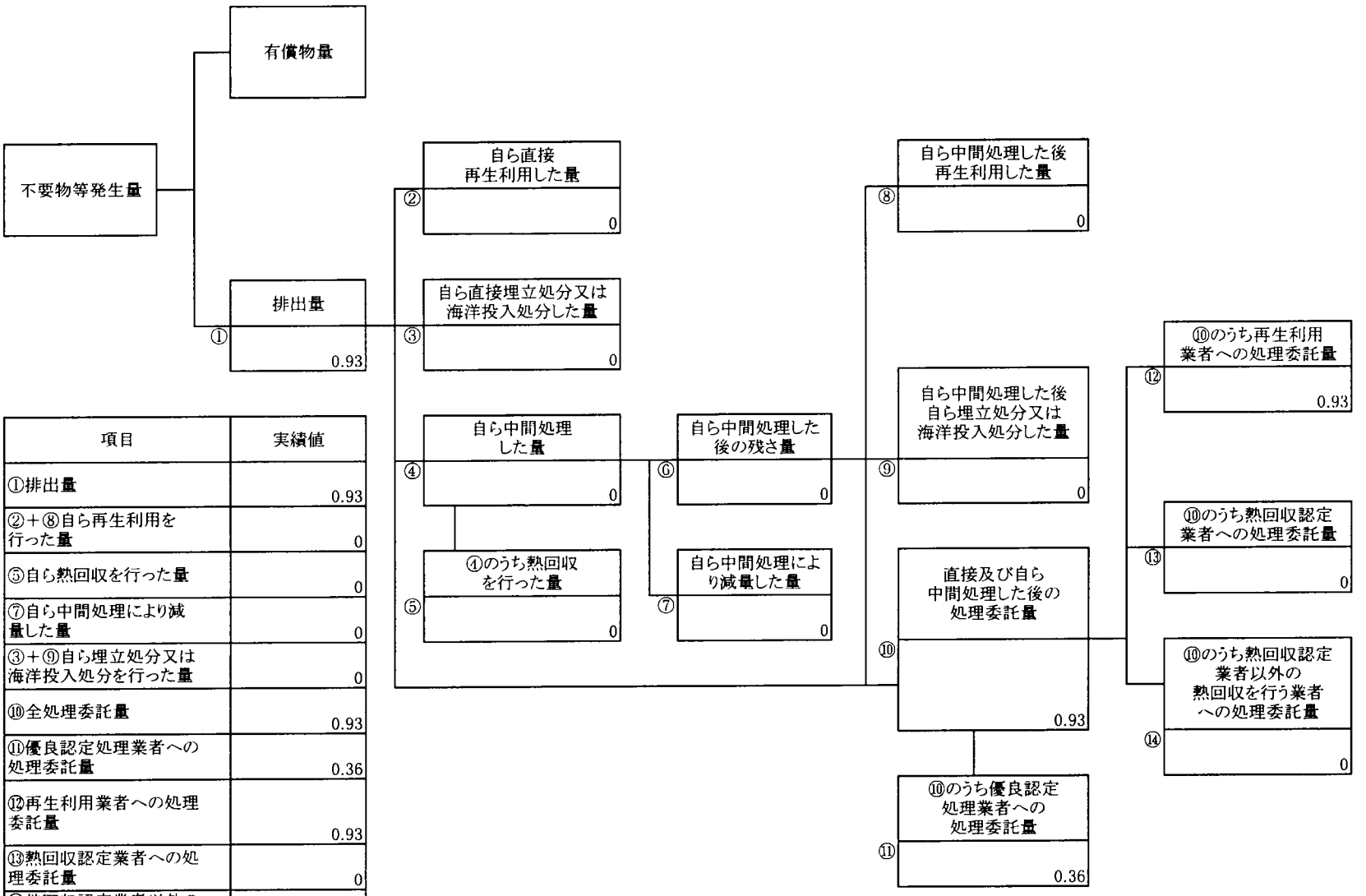


項目	実績値
①排出量	22.94
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	22.94
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：紙くず　　）

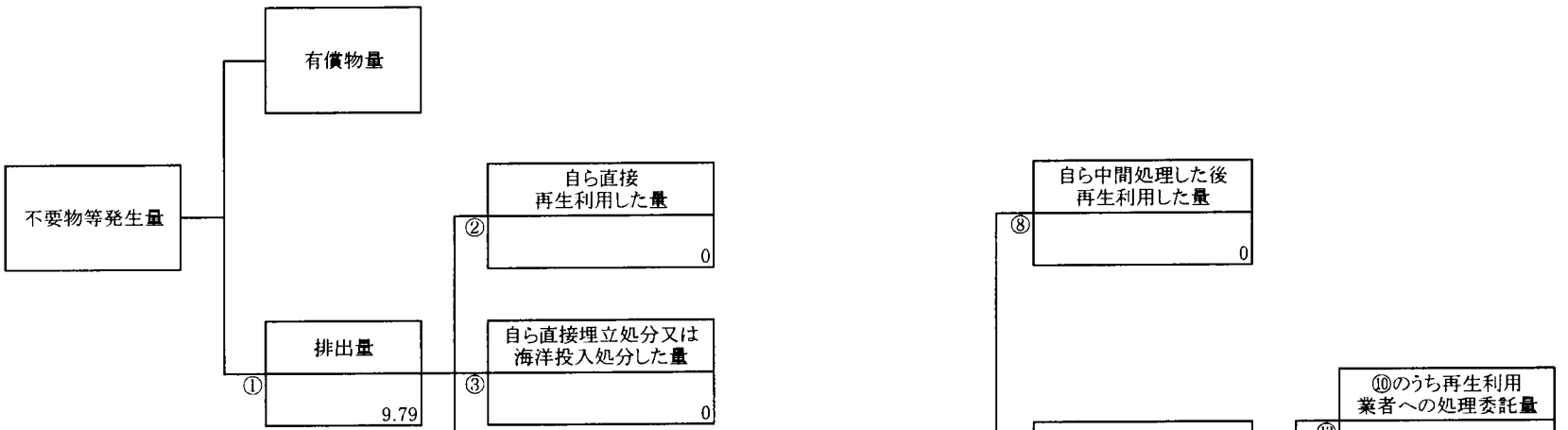


項目	実績値
①排出量	0.93
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.93
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.36
⑫再生利用業者への処理委託量	0.93
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：木くず　　）

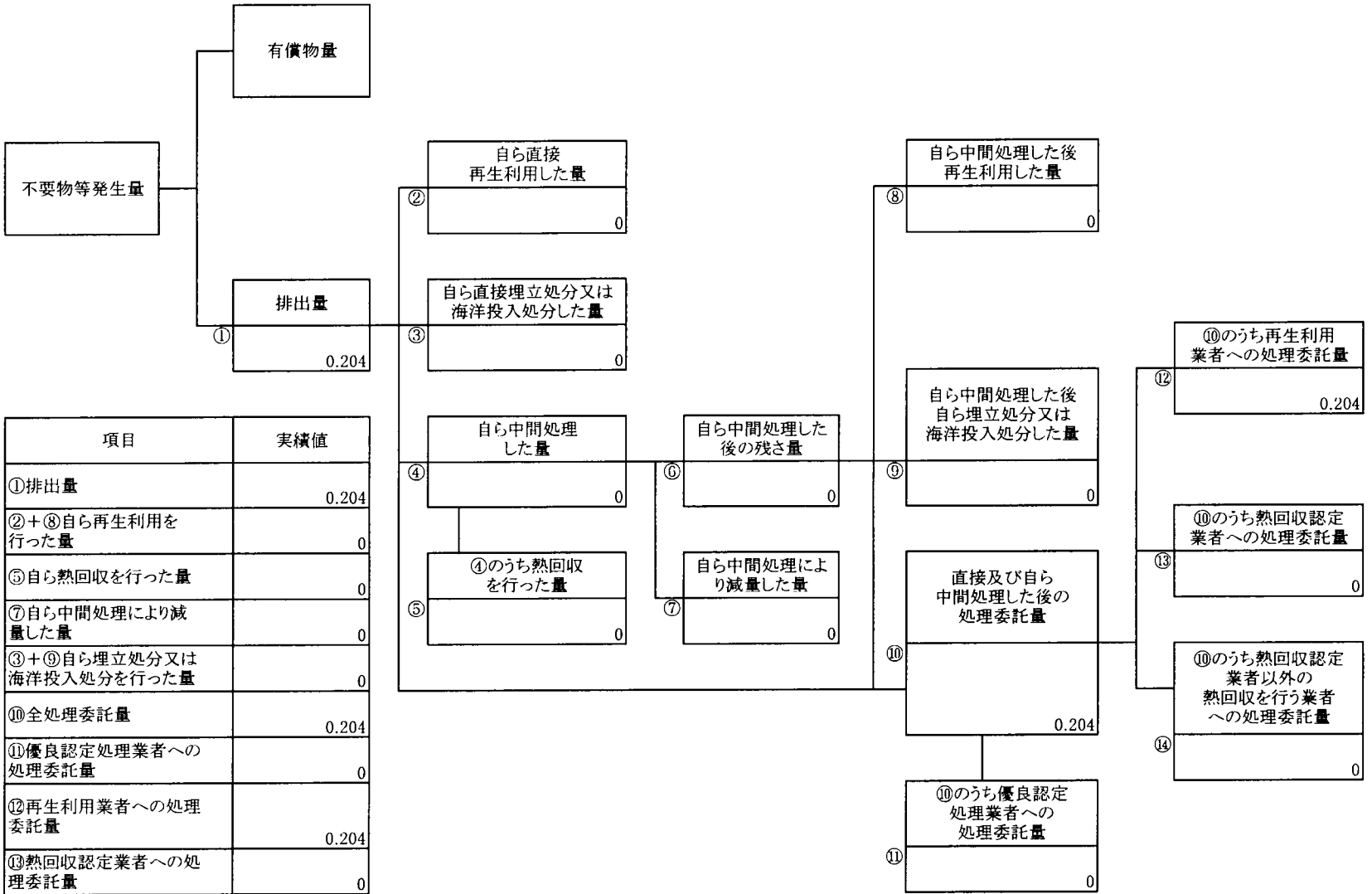


項目	実績値
①排出量	9.79
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	9.79
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5.94
⑫再生利用業者への処理委託量	9.79
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：繊維くず　　）

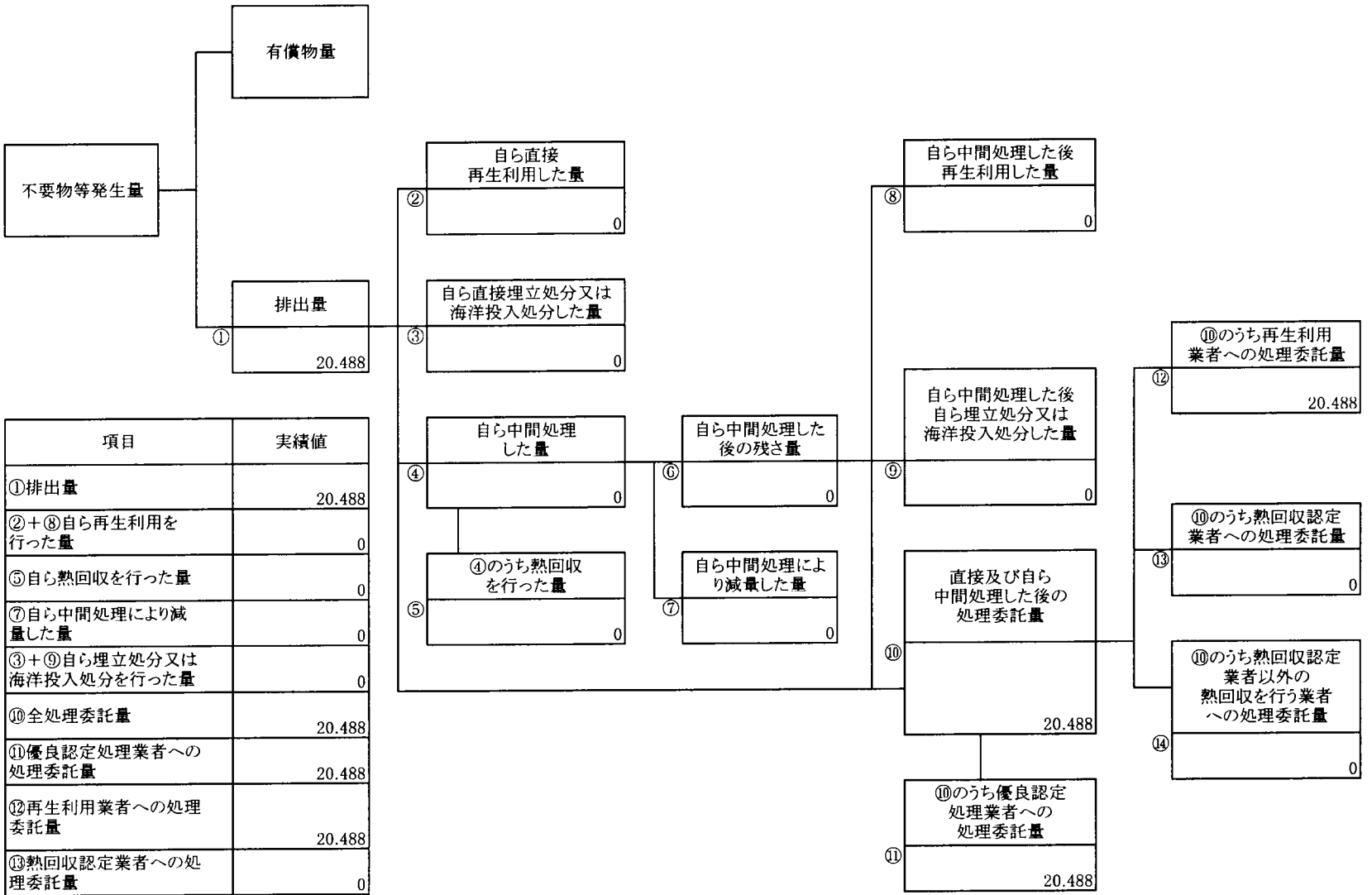


項目	実績値
①排出量	0.204
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.204
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.204
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物　　）

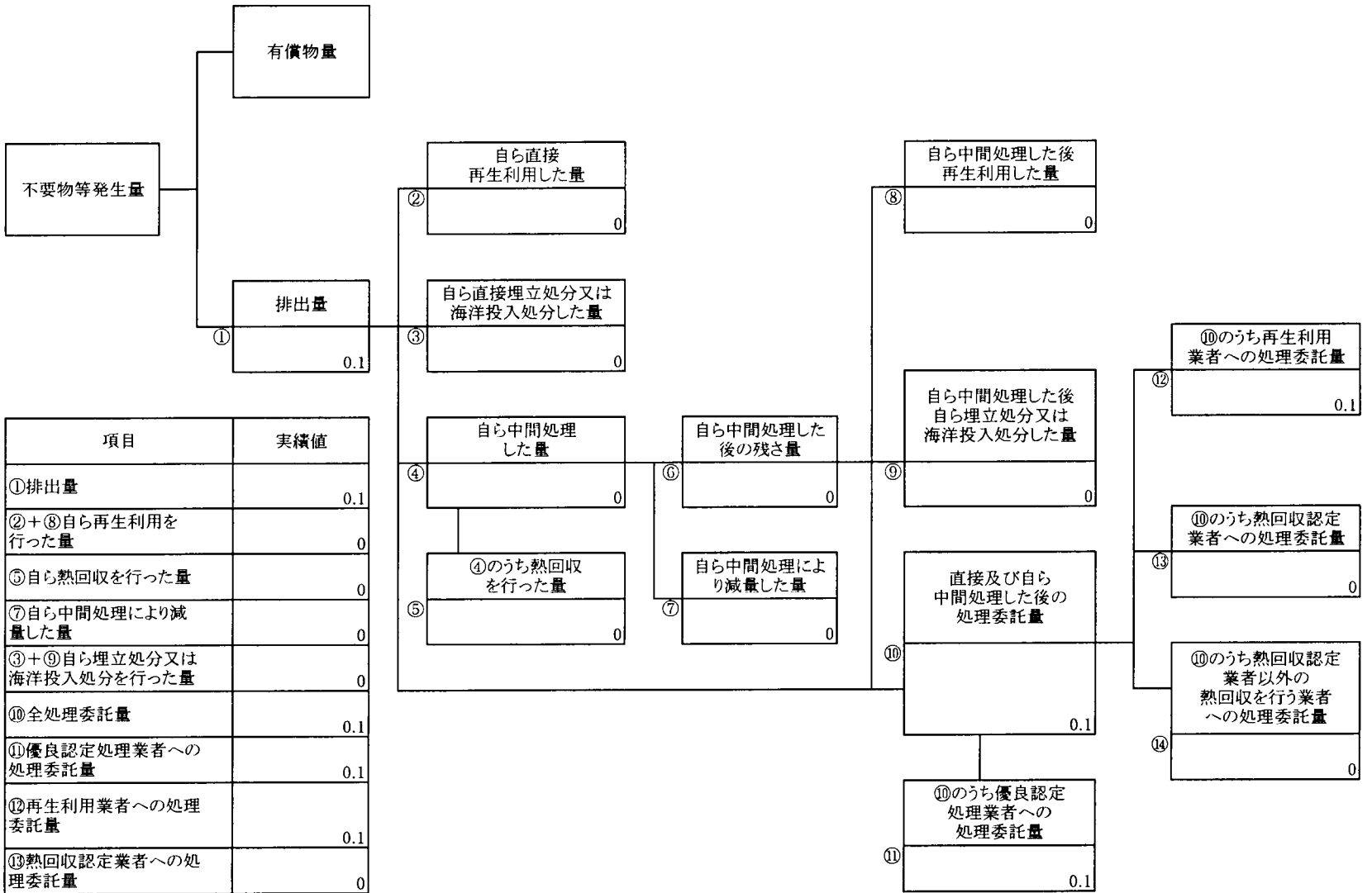


項目	実績値
①排出量	20.488
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	20.488
⑪優良認定処理業者への処理委託量	20.488
⑫再生利用業者への処理委託量	20.488
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：廃電池類　　）



項目	実績値
①排出量	0.1
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.1
⑫再生利用業者への処理委託量	0.1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量

(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量

(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄には、何も記入しないこと。

【別紙①】

産業廃棄物の一連の処理の工程

【廃棄物の発生】　　【廃棄物の処理工程】

建設工事現場　産業廃棄物搬出

品目	中間処理	最終処理
廃プラスチック	中間処分場で　破砕	再生原料・埋立処分
木くず	中間処分場で　破砕	チップ材　燃料
ガラス・コンクリート・陶磁器	中間処分場で　破砕	再生原料
金属くず	中間処分場で　破砕	再生原料・埋立処分
建設混合廃棄物①	中間処分場で　破砕	再生原料
建設混合廃棄物②	中間処分場で　分別	再生原料・埋立処分
その他がれき類	中間処分場で　破砕	再生原料・埋立処分
紙くず	中間処分場で　破砕	再生原料
繊維くず	中間処分場で　破砕	堆肥
汚泥	中間処分場で　脱水	埋立処分
廃油	中間処分場で　焼却	埋立処分

【 2025年度 上期 】 株式会社東急Re・デザイン 建設廃棄物管理組織表

